令和8(2026)年度十勝農試定期作況報告　てんさい

月	作況	事由
5月20日	やや良	移植期は4月24日で平年より2日早かった。移植後の圃場の乾燥や強風の影響で枯死する個体があったことから補植を行った。4月29日以降は降雨があり、5月上中旬の気温が高かったことから、生育は回復した。平年と比べて草丈はやや長く、生葉数はやや多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
6月20日	やや良	5月下旬から6月中旬の気温は平年並から高く、十分な降水量があったことから、生育は順調であった。平年と比べて、草丈は同程度で、生葉数はやや多い。 以上のことから、現在の作況はやや良である。
7月20日	良	6月下旬以降は日照時間は少なかったものの、7月中旬の気温が高く、6月下旬と7月中旬の降水量は多かった。平年と比べて、草丈は同程度で、生葉数は多く、根部の肥大は順調で、根重は平年比151%と重い。 以上のことから、現在の作況は良である。
8月20日	良	前報に引き続き、地上部の生育および根部の肥大は順調で、平年と比べて、草丈はやや長く、生葉数は多く、根重は平年比123%と重い。 以上のことから、現在の作況は良である。
9月20日	良	地上部の生育および根部の肥大は順調で、平年と比べて、草丈は長く、生葉数は多く、根重は平年比131%と重い。 以上のことから、現在の作況は良である。
10月20日	良	収穫は平年より2日早い10月13日に行った。根重は平年比127%で、根中糖分は平年より1.30ポイント高い、平年比109%で、糖量は同比139%であった。 以上のことから、現在の作況は良である。
11月20日	良	移植期は4月24日で平年より2日早かった。移植後の圃場の乾燥や強風の影響で枯死する個体があったことから補植を行った。4月29日以降は降雨があり、5月上中旬の気温が高かったことから、生育は回復した。5月下旬から6月中旬の気温は平年並から高く、十分な降水量があったことから、生育は順調であった。その後も、地上部の生育および根部の肥大は順調であった。褐斑病の発生は少なかった。収穫は平年より2日早い10月13日に行った。根重は平年比127%で、根中糖分は平年より1.30ポイント高い、平年比109%で、糖量は同比139%であった。 以上のことから、本年の作況は良である。

生育データ

品種名		アンジー		
項目／年次		本年	平年	比較
播種期(月日)		3.16	3.15	1
発芽期(月日)		3.23	3.24	△ 1
移植期(月日)		4.24	4.26	△ 2
収穫期(月日)		10.13	10.15	△ 2
草丈(cm)	5月20日	8.7	8.0	0.7
	6月20日	41.5	41.7	△ 0.2
	7月20日	60.8	62.1	△ 1.3
	8月20日	66.9	63.8	3.1
	9月20日	69.6	60.6	9.0
生葉数(枚)	5月20日	8.9	7.8	1.1
	6月20日	17.8	15.0	2.8
	7月20日	25.5	21.4	4.1
	8月20日	31.3	25.8	5.5
	9月20日	36.2	28.6	7.6
根重(kg/10a)	7月20日	3,901	2,590	1,311
	8月20日	7,331	5,984	1,347
	9月20日	10,139	7,746	2,393
根　重(kg/10a)		9,957	7,815	2,142
根中糖分(%)		16.51	15.21	1.30
糖　量(kg/10a)		1,644	1,182	462
平年比(%)	根重	127	100	27
	根中糖分	109	100	9
	糖量	139	100	39

備考)　1)平年値は前7か年中、令和3年(豊作年)および令和5年(凶作年)を除く5か年平均。
2)△は平年より早、少、短、軽、低を表す。

耕種概要

一区面積(㎡)	区制	前作物	畦幅(cm)	株間(cm)	株数(株/10a)	移植期(月日)
28.6	3	アカクローバ	60	23.8	7,003	4.24

施肥量(kg／10a)						
N	P_2O_5	K_2O	MgO	B_2O_5	堆肥	その他
15.0	21.3	13.8	5.0	0.38	3,000	なし